

# 厚生福祉


 時事通信社

104-8178 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信社  
 昭和28年5月30日 第3種郵便物認可  
 毎週2回火・金曜日発行(但し祝日を除く)  
 購読料金 月額税込み4,300円  
 本誌掲載記事・写真などの無断複写、複製、転載を禁じます。  
 ©時事通信社2012  
 ◎誌面内容に関するお問い合わせ(編集部)  
 kousei-dokusha@jiji.com

## 目次

集会禁止、「憲法違反疑い」 効果検証なし、法律家に批判—新型インフル法案……………	2
点滴の「毒」表示を改善……………	2
採用リストや選定基準づくりを 後発品普及へてこ入れ—厚労省……………	3
特集 都道府県・政令都市2012年度厚生・労働・環境関係予算①—群馬県、滋賀県、新潟市……………	4
年金など2100億円、大半消失 「AIJ」に業務停止命令—金融庁……………	7
中央省庁ニュース……………	8
進言(埼玉県)……………	9
事件・事故・裁判……………	10
インタビュールーム(北海道)……………	11
核燃料税、11道県が計上見送り 原発停止で当初予算案に一立地13道県……………	12
学会・医療情報……………	13
社説拜見 2月前期—新年金制度案に批判……………	14
短信……………	17
ニュースフラッシュ……………	18
【福祉・健康】 職員の除雪隊が出陣 ほか【医療・保健】「3人一組」のがん検診促進 ほか【環境・ゴミ】メガソーラー設置へ初会合【労働・女性】大学生に働く意味考えさせる講座	
スコープ……………	20

## ステイブ・ジヨブズ

アップルの創業者の一人であるステイブ・ジヨブズの分厚い二冊になった伝記を読んだ。

ITの分かる年代ではないが、メールや文章などではお世話になっている。その程度だから、生前は全く認識をしていなかった。そしてその本でも、何やら難しいカタカナが出てくる全くお手上げである。でも、実に面白く「同感、同感」と納得出来るが多かった。

最も感動したことは、この大実業家が、実は数字で競争をしているようなアメリカという国で、徹底的に「質」にこだわっていたという事実を知ったことである。

彼は言う。「利用者の負荷を機械に負わせる」

社会福祉法人新生会  
 名誉理事 長・石原美智子



と。いわゆる、専門性が高ければ高いだけ、利用者にも有利になる、と当たり前のことを言っているのだ。しかし、この当たり前のことが出来ない。どこかで妥協をしてしまう。

私たちも同じ様な発想から、十数年前に「認知症老人生活対応マニュアル」を出版した。これは、認知症の周辺症状にイライラするのではなく、専門家である我々サイドがしっかりとアセスメントをして、認知症である利用者の負荷を取らなければならぬという趣旨から、その症状と改善策のヒントを纏めたものである。

いつだったか、グループホームで職員が認知症老人の周辺症状に反応して老人に手をかけてしま

ったという事故があったからか、今回の介護保険改正でグループホームの夜勤配置が多くなった。単に人手を増やしても、介護の質が伴わなければ本当の解決にはならないと思う。

既に少子高齢社会は財源も人手も減少する社会であると証明されているのに、まだ解決策を人手や財源のみに頼っているのはザルに水である。

質をしっかりと担保するためには、質を見極める必要があり、質とは何かを言わなければならない。もう既にそのようなテキストは山ほどあるのに、なぜその手段を取らないでいつまでも放置しておくのだろうか。

レベルの低いところを閉鎖する勇氣と対策が必要なのではないか。

団塊の世代の高齢化が迫っている。もう猶予はない。